

FSCC レンディングの経過開示

～4月13日時点で208,251.8462FSCC～

株式会社 FISCO Decentralized Application Platform (本社:大阪府岸和田市、代表取締役:城丸修一、以下、「FDAP」)は、FSCC レンディングアプリケーションの申し込み累計枚数の開示をスタートしましたのでお知らせいたします。

4月13日時点で総合計 208,251.8462FSCC

■レンディングアプリケーションについて

本アプリケーションには、改ざん不可能とされるイーサリアム・ブロックチェーン上のスマートコントラクトが実装されており、フィスココイン(以下「FSCC」)の保有者はその FSCC をスマートコントラクトに貸し出すことにより、貸借料を受け取ることができます。

なお、本アプリケーションは、将来的には分散型アプリケーション(DApps※1)として、FSCC コミュニティ参加者の意思決定により本アプリケーションの仕様変更等が行われることを想定して、設計及び開発されています。

(※1)Decentralized applications(非中央集権・分散管理型のアプリケーション)の略語。ブロックチェーンを利用した管理者不在の分散型アプリケーションです。

- 本アプリケーション機能概要
 - ・フィスココイン(FSCC)の貸出申込機能
 - ・スマートコントラクト(契約内容)の確認機能
 - ・貸し出したFSCCの返還及び貸借料の支払機能
 - ・スマートコントラクト(契約)の自動更新停止機能

- 募集サイト URL

<https://fiscocoin.com/lending/>

FDAP では、今後も FSCC の利用範囲の拡大と、DApps、DeFi(Decentralized Finance:分散金融/分散型金融、※2)の概念を活用した新規ビジネスの創造を目指してまいります。

(※2)Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所やデリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。

News Release

【株式会社 FISCO Decentralized Application Platform の概要】

所在地:大阪府岸和田市荒木町二丁目 18 番 15 号

設立日:2017 年 9 月 12 日

資本金:75 百万円(2021 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役 城丸 修一

事業内容:暗号資産を含む運用、アプリケーションの開発・運用等